

# バッテリーパック(DC2) 取扱説明書

d'Action 360 S

## はじめに

このたびは、バッテリーパック (DC2) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。必ずご使用前に本紙をよく読み、保管してください。

- 本製品は、d'Action 360 S専用です。カメラ本体にバッテリーパックを装着することで車の外に持ち出して撮影できます。
- 別売のd'Action 360 S専用バッテリーオプション(DC101)の予備用バッテリーとしてご使用ください。

## 注意

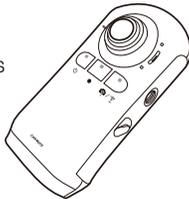
- 本製品のバッテリーパックはリチウムイオン電池を内蔵しております。安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがありますので、取扱いは充分ご注意ください。
- ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えないこと。破裂や火災など、事故や故障の原因となります。
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しないこと。火災や破裂などの原因となります。
- 製品内部に水や異物を入れないこと。火災や感電の原因となります。
- 本製品は防じん、防水仕様ではありません。水滴のかかる場所、湿気やほこり、油煙の多い場所では使わないこと。火災や感電、故障の原因となります。
- 濡れた手で本製品を触らないこと。感電の原因となります。
- 分解や改造をしないこと。火災や感電の原因となります。
- 充電は必ず専用の充電器を使用するか、カメラ本体に装着して行ってください。
- バッテリーパックをカメラ本体に装着する際は、必ず車載マウントからカメラ本体を取外してから作業を行ってください。
- 使用しないときは、カメラ本体からバッテリーパックを外してください。電池寿命が短くなるおそれがあります。
- カメラ本体にバッテリーパックを入れた状態で、車載マウントに装着することはできません。無理に装着しようすると破損などの原因となります。
- バッテリーパックの端子に指で直接触れないでください。故障の原因となります。
- バッテリーパックやカメラ本体の端子や差込口にほこりや汚れがないか定期的に点検してください。ほこりや汚れがある場合は、きれいな乾いた布で軽く拭取ってください。濡れた布や化学薬品は絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- バッテリーパックやカメラ本体の穴やすき間、端子にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。
- バッテリーパックが汚れた場合は、薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をよく絞ってから拭き、乾いた布でもう一度拭いてください。汚れを放置すると変形・変色や故障の原因となります。

## 充電する

※初めてお使いになる場合は、必ず充電してください。

お客様でご用意いただくもの

- カメラ本体  
d'Action 360 S



- カメラフタ  
d'Action 360 S 同梱

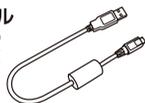


- カメラ本体を車載マウントから取外して作業してください。
  - 車からカメラ本体を取外す際は、カメラ本体の取扱説明書を参考にしてください。
- キャパシタを取外す際の注意
  - 車からカメラ本体を持ち出す際に取外したキャパシタは端子保護のため、バッテリーオプション(DC101)に同梱のキャパシタキャップを装着し保管してください。

### カメラ本体を使用して充電する場合

お客様でご用意いただくもの

- microUSBケーブル  
d'Action 360 S同梱の通信ケーブルまたは市販のmicroUSBケーブル



家庭用コンセントで充電する場合  
(出力5V/1.0A以上)など

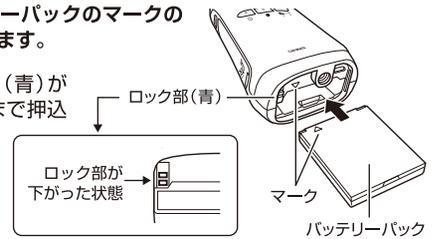
- 市販のUSB電源アダプター



- 1 バッテリーパック、カメラ本体および使用するmicroUSBケーブルの端子や差込口、各コネクタ部に異物が無いことを確認します。

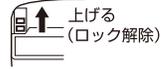
- 2 カメラ本体とバッテリーパックのマークの位置をそろえて差込みます。

カメラ本体のロック部(青)が下がるまで、確実に奥まで押込んでください。



### 取外す時は

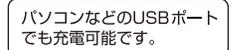
カメラ本体のロック部を手で解除すると、バッテリーパックが押出されます。



- 3 市販のUSB電源アダプターとカメラ本体をmicroUSBケーブルで接続します。



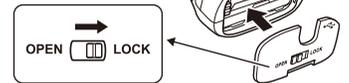
- 4 市販のUSB電源アダプターを家庭用コンセントに差し込むか、パソコンなどの電源を入れ、USBポートに接続します。カメラ本体の電源LEDが橙点灯し、充電が開始されます。



- 5 充電が完了すると、LEDが消灯します。充電完了後、カメラ本体からmicroUSBケーブルを取外してください。



- 6 底面にカメラフタをはめ込み、フタを押さえながらロックします。



※カメラ本体を持ち運ぶ際や保管する際は、バッテリーオプション(DC101)に付属のソフトレンズカバーとカメラポーチを使用してください。

### 専用充電器(DC7)を使用して充電する場合

- 専用充電器に同梱の取扱説明書に従って充電してください。

裏面もご覧ください →

## 保証書

### 保証書

本製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本保証書記載内容によりお買い上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターが受付いたします。

お買上機種名	バッテリーパック DC2		
お買上げ日	年 月 日	無料修理保証期間	お買上げ日より1年間
お客様ご住所	TEL.		
ご芳名	様		
販売店名住所	TEL.		
	印		

## トラブルと対処法

### カメラ本体を使用して充電する場合

症状	解説
充電が開始されない (LEDが点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックの向きが逆 ⇒バッテリーパックの向きを正しく入れなおしてください。</li> <li>●使用環境が動作温度範囲外 ⇒充電時の動作温度範囲内で使用してください。</li> <li>●端子やケーブルの接触が悪い ⇒ほこりや汚れ、異物が無いか確認し、しっかり接続されているか確認してください。</li> <li>●入力電圧が適していない ⇒本製品の入力電圧に適したUSB電源アダプターやUSBポートを使用してください。</li> <li>●バッテリーパックが未装着 ⇒確実に装着されているか確認してください。</li> <li>●バッテリーパックの寿命 ⇒内蔵電池は消耗品です。新品をお求めください。 (寿命は使用環境によって異なります)</li> </ul>
LEDが緑点灯する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックの向きが逆 ⇒バッテリーパックの向きを正しく入れなおしてください。</li> </ul>
カメラの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックの向きが逆 ⇒バッテリーパックの向きを正しく入れなおしてください。</li> <li>●使用環境が動作温度範囲外 ⇒カメラの動作温度範囲を超えた場合、製品保護のため動作を停止します。カメラの動作温度範囲内で使用してください。</li> <li>●端子の接触が悪い ⇒ほこりや汚れ、異物が無いか確認し、しっかり接続されているか確認してください。</li> <li>●バッテリー残量が無い ⇒バッテリーパックを充電してください。</li> </ul>
撮影時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用環境が動作温度範囲外 ⇒カメラの動作温度範囲を超えた場合、製品保護のため動作を停止します。カメラの動作温度範囲内で使用してください。</li> <li>●端子やケーブルの接触部分が汚れている ⇒ほこりや汚れがある場合は、きれいな乾いた布で軽く拭取ってください。</li> <li>●バッテリーパックの寿命 ⇒バッテリーパックは消耗品です。満充電状態でも使用できる時間が極端に短くなったら、新品をお求めください。 (寿命は使用環境により異なります)</li> <li>●バッテリー残量が少ない、または無い ⇒バッテリーパックを充電してください。</li> </ul>
バッテリーパックが膨張している	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バッテリーパックが膨張している ⇒長期間の過充電や過放電により膨張した場合、バッテリーパックの使用を中止し、リサイクルしてください。 膨張したバッテリーパックはカメラ本体に差込まないでください。</li> </ul>

### 専用充電器 (DC7) を使用して充電する場合

- 専用充電器の取扱説明書に記載の「トラブルと対処法」をご覧ください。

上記を行っても改善しない場合、お買上げの販売店またはカーメイトサービスセンターへご連絡ください。

## 仕様

### ■バッテリーパック

電池種類	リチウムイオン
公称電圧	DC3.7V
定格容量	1180mAh
連続撮影時間	約65分間 ※
実用充電時間 (90%)	2時間 ※
満充電必要時間 (100%)	3.5時間 ※
充電可能回数	約500回 ※
動作温度範囲	-10~45℃ (動作時)
	0~45℃ (充電時)
保存温度範囲	0~45℃
保証期間	1年間

※使用環境により異なります。  
特に低温環境では極端に撮影可能時間が短くなることがあります。

## リサイクルについて

本製品のバッテリーパックはリチウムイオン電池を内蔵しています。不要になったバッテリーパックは、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りのリサイクル協力店にご持参ください。その際には、バッテリーパックは分解せず、端子をテープなどで絶縁した上でお持ちください。



充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ (<http://www.jbrc.com/>) をご参照ください。

## 保証書

### 保証規定

- 保証期間内 (お買上げ日より1年間) に、正常なご使用状態において、万一故障した場合には無料で修理または交換いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - (イ) 保証書のご提示がない場合
  - (ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ハ) お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
  - (ニ) 外部から水分などの浸入の形跡が見られる場合
  - (ホ) 火災、地震、水害、異常電圧、公害、指定外の使用電源 (電圧・周波数) 及びその他天災、地変などによる故障及び損傷
  - (ヘ) 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可
  - (ト) 外観部分の損傷
- 製品・部品・付属品を紛失された場合は保証対象外です。
- 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。
- 修理は、必ず本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、またはカーメイトサービスセンターにご依頼ください。
- 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only for service in Japan.

株式会社カーメイト

本社 / 〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11 TEL.03-5926-1212 (代表)

ご愛用者登録をして アンケートに答えると  
抽選でプレゼントが当たる!

▼ 詳しくはWEBサイトをご覧ください。

パソコン  
<http://www.carmate.co.jp/club/>  
携帯・スマートフォン  
<http://mobile.carmate.co.jp/>



カメラ  
品番:  
DC2

株式会社カーメイト 〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター

TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。